



わかむぎ

No.2 令和5年5月18日 発行/古屋正樹



日本の古き良き風情を残した古都
情緒漂う奥ゆかしい魅力に
暫し酔いしれる…

古都へ～百聞は一見にしかず～

「GREEN」(Grow、Rule、Experience、Enjoy、New)のテーマの下、3年生が心待ちにしていた修学旅行が、4月下旬に実施されました。穏やかな春の日、京都・奈良と世界的にも有名な日本の古都を思う存分堪能してきました。

「修学旅行」とは、読んで字の如く「**学びを修める旅行**」であり、観光とは一線を画した学校行事としての旅行です。普段の学校生活だけでは学べない、まさに「**生きた学習**」の場です。そして、小学校時代の修学旅行とはまたひと味違う、一生に一度しかない中学校時代の旅行だからこそ、その地で繰り広げられるすべての出来事が、新鮮であり、有意義であり、貴重なのです。言い換えれば、3日間に観て、聴いて、感じたことのすべてが

「**一生の宝物**」なのです。きっと、3年生にとって、仲間とともに過ごしたかけがえのない時間であり、また一つ心豊かになった時間であったに違いありません。この修学旅行の経験を生かし、押原中のリーダーとしてさらに成長してくれることを期待しています。ご支援いただいた保護者の皆様にも感謝申し上げます。



<引き続き修学旅行から・・・>



1日目

新幹線に乗って一路京都駅へ。そして、奈良の都へ。

まずは、聖徳太子ゆかりの寺院である法隆寺、続いて、大仏（盧舎那仏）が鎮座する東大寺、最後は、阿修羅像で有名な興福寺を見学しました。中でも大仏の大きさには皆驚き、写真で見るそれとは全く違う趣や迫りに圧倒されていました。

2日目

丸1日かけての京都グループ散策。タクシー数十台に分乗し、それぞれの興味・関心に合わせた行程で見学地を巡りました。ドライバーさんの興味深い話に耳を傾け、事前に学習していた知識を超えた「うんちく」まで学ぶことができました。まさに「初耳学」！

夕方には、京都盆地を一望できる京都タワーに上り、地理の学習にも役立てました。

3日目

最終日は、各学級に分かれての体験学習。1組：トロッコ乗車と嵐山散策、2組：平等院で有名な宇治の散策、3組：法話拝聴と八つ橋作り体験、4組：清水焼絵付け体験と散策、5組：三千院を中心とした大原散策、6組：京友禅染め体験と散策。各学級とも趣向を凝らした内容となっていました。

この3日間で出会ったすべての「ひと・もの・こと」は、間違いなく一人一人に大きな影響を与えたことでしょう。「感謝」の気持ちを忘れず、これからの学校生活・人生に活かしてほしいと思います。

『思い出は いつまでも心の中に・・・』



～各学級のスナップ写真～

